とうきょう ジャーミイ きんようれいはい の ホトバ 2025 ねん 10 がつ 31 にち

ちしき の みち は らくえん への みち







إِفْرَأُ بِاسْمِ رَبِّكَ الَّذِي خَلَقَ. خَلَقَ الْإِنْسَانَ مِنْ عَلَقٍ. إِفْرَأُ وَرَبُّكَ الْاَنْسَانَ مَا لَمْ يَعْلَمُ. الْاَكْرَمُ . اللهِ عَلَمُ اللهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ: وَقَالَ رَسُولُ اللهِ صَلَّى اللهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

إِنَّمَا بُعِثْتُ مُعَلِّمًا.

そんけい すべき しんこうしゃ の みなさま!

わたしたち の すうこう な しゅうきょう で ある イスラーム に したがう なら、 ちしき を しゅうとく する こと は、 だんじょ を とわず すべて の ムスリム の ファルド (ぎむ) です。 ちしき と は、 おもに じぶんじしん、 しゅ swt、 そして じぶん の おかれた かんきょう を しる こと を いみ します。 それ は そうぞう の もくてき を にんしき する こと を いみ します。 また、 そんざい と うちゅう ぜんたい を ただしく よみとく こと も ふくまれて います。

じんるい の りえき に なる ちしき に は かち が あります。 それ は しゃかい を せいぎ、 しんじつ、 ぜん へ と みちびき、わたしたち を ふせい、 よくあつ、 あらゆる しゅるい の あく から とおざけ ます。 こころ の こんらん や せだいてき な ふはい、しゃかい の はかい を ひきおこす ような ちしき で あれば、 そこ に かち は なく ゆうがい です。

そんけい すべき しんこうしゃ の みなさま!

むち は イスラーム の さいだい の てき です。 すべて の しょあく の こんげん です。 アッラー swt の おんまえ に おいて、 また ひとびと の まえ に おいても、 むち は ひと を むかち に します。 よみ、 ゆうえき な ちしき を み に つけ、 ひとびと の ため に ちしき を いかす こと は、 ひと を こうじょう させる の です。 ぜんのう の アッラー は つぎ の ように つげて おられ ます。 「 [ムハンマド よ、] いいなさい。「しって いる もの と しらず に いる もの が おなじ だろうか」。」 1 また、 べつ の しょうく に おいては、「アッラー の しもべたち の うち、 ちしき ある もの だけ が この おかた を いふ する」 2 と、 しん の ちしきを もつ もの が しょうさん されて います。

そんけい すべき ムスリム の みなさま!

ちしき の みち は らくえん へ の みち です。 わたしたち の よげんしゃ $\mbox{\#}$ は、「ちしき を もとめて みち を あゆむ もの には、 アッラー が らくえん へ の みち を ようい に して くださる」 3 と かたって います。 わたしたち が いま も むかし と おなじ いしき で ちしき を うけいれ、 かがく と ぎじゅつ の かのうせい を てきせつ に もちいる なら、 じんるい に あらたな ほうこうせい を しめす こと が できる でしょう。 ペン と ことば の ちから を みずから の せいかつ に はんえい させれば、 こうせいさ と ぜんりょうさ が ふたたび ちじょう に ひろまる こと が できる でしょう。 ちしき と ちえ を みちびき と すれば、 かみ と にんげん の かち が おとしめられ、 かろんじ られて いる げんだい の せかい で、 わたしたち は ふたたび きぼう と なれる でしょう。

ほんじつ の ホトバ を、よげんしゃ ムハンマド 響 の ハディース を もって おわり ます。 「おしえる もの、 おそわる もの、 みみを かたむける もの、 ちしき を ささえる もの の いずれか で ありなさい。 ごにんめ の もの に なっては ならない、 さもなければ あなたがた は ほろびる だろう \mathbf{J}^4 。

¹ Zumar, 39/9.

² Fatir, 35/28.

³ Tirmidhi, 'Ilm, 19.

⁴ Darimi, Muqaddimah, 26.